



福島小の「考える子」「やさしい子」「元気な子」

変化の激しい社会を力強く歩むためには、一人一人が自分で考え、自分で決めて、自分で動き出すことが大切です。福島小では学校目標である「考える子」「やさしい子」「元気な子」を目指し、子どもたちが日々学習に取り組んでいます。今回は各学年の児童の様子を紹介いたします。

福島小学校
校長 新井綱人
生徒 143人

一年生

がっこうたんけん

そのだ ゆい

がっこうたんけんをいろいろなきょうしつをみました。おんがくしつにいろいろなきょうしつがありました。いろいろなきょうしつがいろいろありました。うれしかったです。

がっこうたんけん

おおば りょうへい

がっこうたんけんをしました。2ねんせいいろいろなきょうしつをみました。おんがくしつにいろいろなきょうしつがありました。うれしかったです。



頼もしい2年生と一緒に探検！

二年生

町たんけん

地域に出かけて、いろいろなお店を探検しました。

どんな思いで働いているのかや、どんな工夫をしているのかをインタビューしたり見学したりすることができました。お店では、特別な道具や技も見せてもらえました。低学年なりに「働く意義」を感じることができました。



「お店の工夫は？」
真剣な表情でインタビュー！



▶普段はみられない道具にドキドキ

三年生

楽しく学んだ修学旅行

歴史博物館で昔のくらしを体験しました。昔の道具は重たく、石うすで米を粉にできることが分かりました。明かりについても学び、明るさによって物の見える色が違うことにびっくりしました。

みかぼみらい館のプラネタリウムは最初暗くてこわかったけど、なれると星がきれいで星に興味を持ちました。またみんなで行きたいな。



昔の人の知恵や工夫を楽しく学びました

四年生

修学旅行で学んだこと

吉井 さなえ

今回の修学旅行で行った所は、県庁と生涯学習センターです。県庁では、四百四十四億円かけて建て直したことや、日本の県庁の中で一番高いことなどが学べました。生涯学習センターでは、液体窒素に二酸化炭素を入れるとドライアイスになることや星について学びました。今回行った修学旅行では色々なことが学べてよかったです。



こんなに大きいよ！

五年生

工場見学とグループ活動

スバル工場ではVRを用いて見学したり、実際に目で見て工場の中を見学したりして自動車製造の工程を学ぶことができました。

事前に映像で見たことを実際に見ることができてワクワクしました。



ぐんまこどもの国では、グループで計画を立てて活動しました。計画通りにいかないこともありましたが、協力して楽しく活動できたのでよかったです。



協力して楽しい1日になりました

六年生

修学旅行の思い出

勅使河原 奏

鎌倉では班のみんなと電車に乗り、ドキドキしながら小町通りに向かいました。着いたら外国の人がたくさんいて、歩いて進むのに苦戦しながら鶴岡八幡宮や高徳院に行きました。ハプニングもありましたが、班行動は楽しかったです。

キッズニアでは、警察官やキャビンアテンダントなど、やりたい職業体験が楽しくできて、とてもよかったです。



鎌倉・高徳院

スクールソーシャルワーカー

(SSW)の仕事って？

SSWとして、甘楽中学校に勤務しています。SSWは、子どもたちが学校で安心して過ごせるように、さまざまなサポートをする専門職です。学校や家庭での悩みや問題に対して環境(家庭、学校、地域など)に働きかけて関係機関と連携を図りながら、福祉の視点から支援をします。一例ですがこんな時に活躍します！

教育相談室

◆問い合わせ
教育課学校教育係
☎(64)8323

SSWは、

子どもたちや保護者にまず『寄り添う』ことを大切に考え支援していきます。家庭訪問や面談、関係機関への付き添いなど、どんな相談にも応じています。困ったときには遠慮せずにお気軽に相談してください(秘密は厳守します)。

